

東京・台東区立忍岡小学校

就学前(0〜5歳)から義務教育修了まで見通し、東京台東区立忍岡小学校(白藤子校長、児童300人)では子どもの資力・能力の育成に取り組んでいる。連携のものは、敷地内にある忍岡こ

幼保、中学校との連携推進

論理的思考力の向上軸に

学校の正面玄関まで続く通路の奥に、3年前にできた忍岡こども園の建物がある。小学生が朝のあいさつ運動を始める。建物の中を歩くと、忍岡こども園の園児が手を振る。こうした姿を見て、「連携事業は着手したかった」と話す白藤子校長。まずは同園と交流を始め、近隣の幼稚園と連携して準備を進めた。かつて児童数が70人程度で、統廃合の危機があったという同校、地域のたつた協力のもと、「東京大学の先生との演義(国際理解教育)」「演義(伝統文化の継承)」などで特色を出し、近年は校区に多数の高層住宅が建ち、児童数は増えている。

自ら発信できる子どもを育て



さまざまな連携事業を行っている。忍岡こども園との交流(白藤子校長)。

育9年間の教育活動の工夫。まず行ったのは、小・中が求められる研究の「児童生徒を対象とした後押し」と忍岡こども園。その中から、忍岡こども園、上野中学校と共に、小学校中心に国教育政策を推進する主体的に研究する教育実践研究の確立が、昨年からの課題を踏まえ、提案を、発信できる子どもの育成を目標に、発信段階に立ち上がった。



東大の研究者を指導者にした野中中学校との交流(白藤子校長)。

「地域」主題にカリマネ 異校種間で学習成果報告も

取り組みの柱は、「提案主体が重要と考え、預や育にも発想の転換が必要」と指摘する白藤子校長。区の教育委員会と取組むための学習活動の工夫。教師グループ活動などに取組む。その中では、「小・中・高の連携」がテーマとなっており、忍岡こども園、上野中学校、野中中学校、野中高等学校、野中高等学校との連携が、異校種間で学習成果報告も実施されている。

「地域」主題にカリマネ(東京)の運動イベントも開催している。忍岡こども園、上野中学校、野中中学校、野中高等学校との連携が、異校種間で学習成果報告も実施されている。また、異校種間で学習成果報告も実施されている。

小学校

岐阜市立柳津小学校



実践マニュアル

本校では、0〜8年(成)30年の研究を軸として、新たな価値を生み出す「実践」を軸とした教育活動を進めている。特に「実践」を軸とした教育活動を進めている。特に「実践」を軸とした教育活動を進めている。

子ども自ら「挑戦」や「協働」で新たな価値創造

「再構築」新しい考えを育む。子ども自ら「挑戦」や「協働」で新たな価値創造。子ども自ら「挑戦」や「協働」で新たな価値創造。

【公開授業・研究会】

国立教育政策研究所・令和2年度教育研究公開シンポジウム(9月15日午後1時/オンライン)▷主題「高度情報技術の進展に応じた教育革新—『学習評価』の充実による教育システムの再構築—」▷パネル討論「高度情報技術を活用した未来の教育と評価システム」▷学習科学における評価とテクノロジー:『評価の三角形』の視点から、基礎講演「テクノロジーが支える評価システムの開発・実装に向けた示唆的な概念としての『評価の三角形』」、テクノロジーフェア、ピッチャリットク「学習環境のデザインと評価を支えるテクノロジー」▷対象:GIGAスクールなどの教育革新に関心のある教育関係者▷参加費 無料▷9月8日(火)15時〜17時(申し込み締め切り) (https://comm

情報掲示板

理科はこの実験で楽しくなる!▷一般社団法人日本新聞協会▷「みんなの応援ソング」キャンペーン▷歌詞メッセージやエピソードを募集(9月30日締め切り)▷課題「スポーツで夢を追いかけよう」▷応募:専用応募サイト(https://w.mdj.jp/1a130n)▷発表:10月以降予定▷応募先:https://www.mcdonalds.co.jp/▷日本マクドナルド様

【募集】

▷「第11回いっしょに読もう!新聞コンクール」(9月9日締め切り)▷課題「2019(令和元)年9月9日〜2020(同2)年9月8日の新聞から興味を持った記事や家族や友だちにも見せて意見を聞いたり話し合ったりして新聞記事とともに応募」▷対象:小・中・高校・高等専門学校生▷賞:最優秀賞、優秀賞、奨励賞、優秀学校賞、学校奨励賞▷応募先:自分の住んでいる地域の応募先に送る▷https://nie.jp/month/contest_newspaper/2020/

かんぼ生命 デジタルラジオ体操コンクール

撮影したラジオ体操動画に「# デジラジコンクール」をつけてSNSで投稿しよう!

「かんぼ生命 デジタルラジオ体操コンクール」は、「いつでも、どこでも、だれでも」できるラジオ体操を通してみなさまの健康づくりのお役に立ちたいという思いから開催しています。楽しいラジオ体操動画で、日本を元気づけたいと思います!

応募方法

- 1 ラジオ体操動画を撮影しよう! (特設サイトではお手本動画が見られる。参考にしてね)
- 2 撮影した動画に、「#デジラジコンクール」をつけて、YouTube、Twitter、Instagramに投稿しよう!
- 3 本コンクール特設サイトの応募フォームに、各SNS投稿のURLを記載し、必要事項を入力して送信すれば応募完了!

応募期間: 2020年8月18日(火)〜11月30日(月)

応募の詳細・お問い合わせ: デジタルラジオ体操コンクール | 検索 | https://digital.radi-con.jp/

大型送風機で、体育館の新型コロナ対策

外気を効率的に取り込む 大型送風機の活用方法

大風量で熱中症予防にも役立つ! 文科省は新型コロナウイルス対策として、体育館に大型送風機を設置することを推奨している。大型送風機は、外気を効率的に取り込み、室内の空気を循環させることで、熱中症の予防に役立つ。また、新型コロナウイルス対策としても活用できる。

使用する大型送風機例: 大型送風機設置の活用方法

体育館の換気対策と熱中対策をおまかせ 体育館の授業を安心に

株式会社 鎌倉製作所 TEL.03-3403-4353